

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業番号		76	事業名		社会福祉総務費(一般)			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		地域住民			総合計画における位置づけ		
						16 困った時に困ったと言い合える関係性をつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		民生委員法及び児童福祉法に定める民生児童委員の負担を軽減し、かつ新たな担い手となる人材を育成することにより、住民福祉の推進を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
民生委員法、児童福祉法 大山町民生委員協力員設置要綱								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
124,307		96						96
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【人件費関係】 制度改正による増額 【民生委員協力員関係】 民生委員協力員が増えた(2名から4名)ことによる補正 民生委員協力員謝礼 1,500円×10月×2名 民生委員協力員ボランティア保険料 500円×2名 								

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)							
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)					
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費			
事業番号		78		事業名		特別医療給付事業					
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		障がい者、特定疾病療養者、ひとり親家庭、小児			総合計画における位置づけ					
						15 普段から健康な暮らしを意識しよう					
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		医療費の助成を必要とする者の医療費について助成することにより、これらの者の健康の保持及び生活の安定を図り、もってその福祉を増進することを目的とする。			所信表明の「5本柱」における位置づけ					
						健康・長寿・福祉のまちづくり					
						根拠法令・要綱等					
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳							
				国庫支出金		県支出金		地方債	その他	一般財源	
90,445		7,624				3,811				3,813	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳					
○審査事務手数料及び医療費不足見込のため ・審査事務手数料(年間見込－予算額) 年間見込 (R6.4-10実績)+(R5.11-R6.3実績) 2,323,179円-2,215,000円=108,179円 109千円(補正額) ・医療費(年間見込－予算額) 年間見込 (R6.4-10実績①)+(R6.11-R7.3見込②) ①・・・54,965,486円 ②・・・小児分4-8診療分実績前年比124% 小児現物R5.11-R6.3実績×124% 25,484,368円②’ 小児以外分4-8診療分実績前年比78% 小児以外現物R5.11-R6.3実績×78% 14,163,614円②’’ 償還払いR6.11-R7.3見込 901,498円②’’’ ②’+②’’+②’’’=40,549,480円・・・② 年間見込 54,965,486円+40,549,480円=95,514,966円 95,514,966円-88,000,000円=7,514,966円 7,515 千円(補正額)						11-3 手数料			109千円		
						19-1 扶助費			7,515千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)											
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額		補正額		補助率等	
60-10-15-5-1				特別医療費事務費補助金		1,107		54		1/2	
60-10-15-5-1				特別医療費補助金		39,747		3,757		1/2	

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業番号		1596	事業名		家計負担激変緩和対策事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		一定の基準に該当する世帯(生活保護費等支給対象世帯)			総合計画における位置づけ		
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		物価高騰による家計への負担が大きい一定の基準に該当する世帯(生活保護費等支給対象世帯)に対し給付金を支給することで、家計負担の軽減を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
鳥取県家計負担激変緩和対策事業補助金交付要綱								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0		2,199			1,070			1,129
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【事業の概要】 物価高騰による家計への負担が大きい一定の基準に該当する世帯 (生活保護費等支給対象世帯)に対し給付金を支給することで、家計負担の軽減を図る。 【補助対象世帯】 生活保護世帯 66世帯 児童扶養手当世帯 90世帯 特別児童扶養手当世帯 30世帯 特別障害者手当 14世帯 障害児福祉手当 9世帯 新規増加分見込み 5世帯 計 214世帯 【給付額】 1世帯あたり1万円 【財源内訳】県補助金1,070千円(補助率1/2) 鳥取県家計負担激変緩和対策事業補助金 2,140千円×1/2=1,070千円					10-1消耗品費 5千円 コピー用紙@2,161円×2箱×1.1			
					11-1 通信運搬費 54千円 申請書等郵送料@140×214通 振込通知郵送料@110×214通 19-1扶助費 2,140千円 家計負担激変緩和対策給付金 @10,000×214世帯			
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等
60-10-15-5-1				鳥取県家計負担激変緩和対策事業補助金		0	1,070	1/2

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	1	社会福祉総務費
事業番号		1608		事業名		物価高騰対応低所得世帯支援事業(非課税世帯及び子育て世帯加算分)		
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		令和6年度住民税非課税世帯 ※18歳以下の子どもがいる場合には加算対象			総合計画における位置づけ		
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		物価高騰による家計への負担が大きい低所得世帯(非課税世帯)に対し給付金を支給することで、家計負担の軽減を図る。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
令和6年度物価高騰対応低所得世帯支援給付金支給事務実施要綱(予定)								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
0		57,070		57,070				0
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【事業概要】 物価高騰による家計への負担が大きい低所得世帯(非課税世帯)に対し給付金を支給することで、家計負担の軽減を図る。 【対象世帯・給付金額】 令和6年度住民税非課税世帯 1,700世帯(見込み) 1世帯あたり3万円 上記世帯内における18歳以下の子ども 200人(見込み) 1人あたり2万円を加算 【スケジュール(予定)】 システム改修 R7年1月中旬ごろ 通知発送 R7年2月上旬ごろ 振込開始 R7年2月下旬ごろ 【財源内訳】 物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金(国10/10) (財源内訳の詳細 単位:千円)						10-1消耗品費 12千円 コピー用紙@2,161円×5箱×1.1		
						10-4印刷製本費 75千円 送付用封筒@40円×1,700通×1.1		
						11-1 通信運搬費 425千円 申請書等郵送料@140×1,700通 振込通知郵送料@110×1,700通		
						11-3 手数料 358千円 口座振込手数料@178円×1,700世帯 組戻手数料@1,100円×50世帯		
						12-1 委託料 1,200千円 システム改修委託料		
						19-1 扶助費 55,000千円 物価高騰対応低所得世帯支援給付金 令和6年度住民税非課税世帯 @30,000円×1,700世帯 上記世帯の内、対象世帯子ども加算 @20,000円×200人		
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等
55-10-10-5-1				物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金		0	57,070	10/10

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	2	社会福祉施設費
事業番号		80	事業名		保健福祉センターなわ運営事業費			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		保健福祉センターなわ			総合計画における位置づけ		
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		維持、清掃、警備等の管理及び運営を効率的に行う			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
				大山町保健福祉センターなわ条例 大山町保健福祉センターなわ規則				
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
39,474		6,524				3,100		3,424
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
○電気代等の施設維持管理経費不足見込みため ・燃料費(年間見込－予算額) 年間見込…ガソリン半期実績×2+灯油等冬場燃料代見込み 400,000円－300,000円=100,000円 100千円(補正額) ・光熱水費(年間見込－予算額) ●電気代年間見込 前年比 110% R5.10-R6.3分実績×110%+R6.4-9分実績 9,660千円(センター年間見込)×11/12(診療所会計との案分率) 8,855千円(案分後)－6,127千円(予算額)=2,728千円(補正額) ●上水道代年間見込 前年比 145% R5.11-R6.3分実績×145%+R6.4-10分実績 369千円(センター年間見込)×11/12(診療所会計との案分率) 339千円(案分後)－214千円(予算額)=125千円(補正額) ●下水道代年間見込 前年比 128% R5.11-R6.3分実績×128%+R6.4-10分実績 302千円(センター年間見込)×11/12(診療所会計との案分率) 277千円(案分後)－214千円(予算額)=63千円(補正額) ・修繕料(見積り) 施設修繕料 寺子屋入り口側面雨漏り修繕 95千円(補正額) 自動車修繕料 1年点検分(公用車1台増) 63千円(補正額) ・通信運搬費(年間見込－予算額) 1,249,868円－1,115,000円=134,868円 135千円(補正額) ・工事請負費 ●多目的ホールエアコン室外機更新工事 6,141千円 今夏多目的ホールエアコン室外機が故障し緊急修繕を行ったが、酷暑により機器の能力の限界に達し以前に比べ冷房能力が落ちたため、室外機の更新を行う。 ●保健福祉センタートイレ設備改修工事 △2,926千円 トイレブース扉取替等設計内容見直しによる工事費減のため					10-2 燃料費 100千円			
					10-5 光熱水費 2,916千円			
					10-6 修繕料 158千円			
					11-1 通信運搬費 135千円			
					14-1 工事請負費 3,215千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
90-05-15-22			保健福祉センターなわ空調設備更新事業		0	6,100	充当率100%	
90-05-15-22			保健福祉センターなわトイレ設備改修事業		7,200	△ 3,000	充当率100%	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)						
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)			
款	15 民生費		項	5 社会福祉費		目	2 社会福祉施設費			
事業番号		564		事業名		保健福祉センターだいせん運営事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		保健福祉センターだいせん				総合計画における位置づけ			
							17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		効率的に管理及び運営を行う				所信表明の「5本柱」における位置づけ			
							健康・長寿・福祉のまちづくり			
							根拠法令・要綱等			
								大山町公の施設の指定管理者の指定の手続等に関する条例		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
19,078		182						182		
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳				
保健福祉センターだいせんのデイサービスに設置していたテレビ(壁掛け)が、落雷により故障したため、買い替えを行う。 テレビ本体(43型)、故障分リサイクル料、壁掛金具、設置料 181,970円 182千円(補正額)						17-1 備品購入費 182千円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)										
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助率等		

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)									
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)						
款		15 民生費		項		5 社会福祉費		目		6 同和対策施設費			
事業番号		99		事業名		中山ふれあいセンター運営事業							
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		地域住民及びその周辺住民					総合計画における位置づけ					
								09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう					
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。					所信表明の「5本柱」における位置づけ					
								健康・長寿・福祉のまちづくり					
								根拠法令・要綱等					
									隣保館設置運営要綱				
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳									
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
13,011		121										121	
補正理由・事業概要								今回補正額の経費内訳					
【補正理由】 人事異動等による人件費の執行見込みによる補正								報酬 会計年度任用職員分 99千円 職員手当等 時間外勤務手当 16千円 共済費 共済組合負担金 6千円					
(財源内訳の詳細 単位:千円)													
款-項-目-節-細節				説明名称				補正前の額		補正額		補助率等	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)						
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)			
款	15 民生費		項	5 社会福祉費		目	6 同和対策施設費			
事業番号		100		事業名		中高ふれあい文化センター運営事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		地域住民及びその周辺住民				総合計画における位置づけ			
							09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。				所信表明の「5本柱」における位置づけ			
							健康・長寿・福祉のまちづくり			
							根拠法令・要綱等			
								隣保館設置運営要綱		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
13,884		168						168		
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳				
【補正理由】 ・人事異動等による人件費の執行見込みによる補正 ・光熱水費の執行見込みによる増額						給料 会計年度任用職員分 34千円 共済費 共済組合負担金 58千円 互助会負担金 1千円 需用費 光熱水費 75千円				
(財源内訳の詳細 単位:千円)										
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額		補正額		補助率等		

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)		
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	6	同和対策施設費
事業番号		101	事業名		人権交流センター運営事業			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		地域住民及びその周辺住民			総合計画における位置づけ		
						09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		地域社会全体の中で福祉の向上や人権啓発の住民交流の拠点となる開かれたコミュニティーセンターとして、生活上の各種相談事業や人権課題の解決のための各種事業を総合的に行う。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
隣保館設置運営要綱								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
62,900		815						815
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 ・制度改正による人件費の補正 ・ガス給湯器設置工事 人権交流センターのボイラーは、お風呂、調理室などの給湯するものだが、現在は故障している。今後お風呂は再開しない方向で考えており、ボイラーの修理を行うことは考えていないが、現状では調理室への給湯が出来ないため、給湯設備を設置するもの。 ・過年度県支出返還金 令和5年度隣保館運営費等補助金返還金					職員手当等			
					児童手当 200千円			
					工事請負費			
					人権交流センターガス給湯器設置工事 543千円			
					償還金利子及び割引料			
					過年度県支出返還金 72千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額		補正額	補助率等

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号	120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)				
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15 民生費	項	5 社会福祉費	目	6 同和対策施設費	
事業番号		107	事業名		中高集会所運営事業	
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)	地域住民及びその周辺住民			総合計画における位置づけ	
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)	同和地区における社会教育の充実、発展をはかるため。			09 すべての人がかけがえのない存在として大切にされるまちをつくろう	
					所信表明の「5本柱」における位置づけ	
					健康・長寿・福祉のまちづくり	
					根拠法令・要綱等	
		大山町中高集会所条例				
補正前	今回補正額	今回補正額の財源内訳				
		国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
357	17					17
補正理由・事業概要				今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 ・光熱水費の執行見込みによる増額				需用費 光熱水費 17千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節		説明名称		補正前の額	補正額	補助率等

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)			
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	7	障害者福祉費	
事業番号		750	事業名		地域生活支援事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		障がいのある方など			総合計画における位置づけ			
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう			
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		障がいのある方などが、地域で安心して生活できるよう事業を実施する。			所信表明の「5本柱」における位置づけ			
						健康・長寿・福祉のまちづくり			
						根拠法令・要綱等			
障害者総合支援法、大山町障害者地域生活支援給付費支給要綱									
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳					
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源	
24,433		935		288	144			503	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳			
●地域活動支援センター負担金 前年度実績確定による負担金の増額 当初予算額 66,000円・・・① 確定額 504,360円・・・② 補正額(②－①) 439千円 ●日中一時支援事業 日中一時支援(介護者休息を目的とした一時預かり)の給付見込増加に伴う増額補正 当初予算額 2,280,000円・・・① 4月～8月利用分支払額 1,156,420円 9月～3月利用分支払見込額 1,618,980円 合計 年間見込額 2,775,400円・・・② 補正額(②－①) 496千円						18-1 負担金		439千円	
						19-1扶助費		496千円	
(財源内訳の詳細 単位:千円)									
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等		
55-10-15-5-7			障害者地域生活支援事業補助金		6,692	288	1/2		
60-10-15-5-7			障害者地域生活支援事業補助金		3,346	144	1/4		

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)						
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)				
款	15	民生費	項	5	社会福祉費	目	7 障害者福祉費			
事業番号		806		事業名		障害者自立支援事業				
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		障害福祉サービス、自立支援医療利用者			総合計画における位置づけ				
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう				
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		障がいのある方が地域で安心して生活できるよう 障害福祉サービス、自立支援医療の給付を行う。 (事業終期は設定困難)			所信表明の「5本柱」 における位置づけ				
						健康・長寿・福祉のまちづくり				
						根拠法令・要綱等				
						障害者総合支援法				
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳						
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源		
492,005		62,015		31,007		15,503				15,505
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳				
障害福祉サービス(介護・訓練等給付費)の実績見込みによる補正 260,917千円(4～9月支払済額)+271,098千円(10～3月支払予定額) ＝ 532,015千円-470,000千円(当初予算額) ＝62,015千円(補正額)						19-1扶助費		62,015千円		
(財源内訳の詳細 単位:千円)										
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額	補正額	補助率等		
55-5-15-5-7				自立支援医療費負担金(更生医療分)、障害者総合支援法負担金、自立支援医療費負担金(育成医療分)、療養介護医療負担金		244,686	31,007	1/2		
60-5-15-5-7				自立支援医療費負担金(更生医療分)、障害者総合支援法負担金、自立支援医療費負担金(育成医療分)、療養介護医療負担金		122,343	15,503	1/4		

議案說明資料

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)									
(提案理由 及び 議案概要)						(単位:千円)							
款	15	民生費	項	10	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費					
事業番号		124		事業名		児童福祉総務費(一般)							
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		特別児童扶養手当受給者及び申請者			総合計画における位置づけ							
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう							
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		特別児童扶養手当受給権者及びその家族が、手続きをスムーズに行うことができる。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ							
						健康・長寿・福祉のまちづくり							
						根拠法令・要綱等							
特別児童扶養手当等の支給に関する法令に基づき都道府県及び市町村に交付する事務費に関する政令													
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳									
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源	
73		8										8	
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳							
【補正理由】 令和5年度特別児童扶養手当事務取扱交付金の実績確定による過年度返還金を補正するもの 【R5交付金-過年度国庫支出金返還金】 令和5年度交付決定額:67,000円 令和5年度実績報告額:59,596円 返還金7,404円						償還金利子及び割引料 過年度国庫支出金返還金 8千円							
(財源内訳の詳細 単位:千円)													
款-項-目-節-細節				説明名称		補正前の額		補正額		補助率等			

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15	民生費	項	10	児童福祉費	目	1	児童福祉総務費
事業番号		1119	事業名		障害児通所給付費等			
事業の目的	対象 (誰、何に対してか)		障がいを抱える子ども及びその保護者			総合計画における位置づけ		
						17 障がいのあるなしに関わらず、自分らしい暮らし方を楽しめるまちにしよう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		障害児や家族にとって身近な地域で必要な発達支援を受けることができ、利用料についての経済的負担を軽減することができる。			所信表明の「5本柱」における位置づけ		
						健康・長寿・福祉のまちづくり		
						根拠法令・要綱等		
大山町障害児通所給付費等の支給に関する規則								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
40,980		19,710		9,847	4,923			4,940
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳			
【補正理由】 保育所等訪問支援、放課後等デイサービス等の利用実績の見込みによる補正 ●障害児通所給付等審査支払手数料 見込額156千円-予算現額140千円＝16千円 実績73千円(4～9月受付分) 今後見込額83千円 (R5決算額140千円) ●障害児通所給付費等 見込額60,394千円-予算現額40,800千円＝19,594千円 実績29,174千円(4～9月受付分) 今後見込額31,220千円 (R5決算額48,584千円) ●高額障害児通所給付費 見込額140千円-予算現額40千円＝100千円 実績46千円(4～9月受付分) 今後見込額94千円 (R5決算額76千円)					役務費 手数料 16千円 扶助費 障害児通所給付費 19,594千円 高額障害児通所給付費 100千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額	補助率等	
55-5-15-10-1			障害児通所給付費等負担金		20,420	9,847	1/2	
60-5-15-10-1			障害児通所給付費等負担金		10,210	4,923	1/4	

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)					
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)	
款	15	民生費	項	10	児童福祉費	目	4	児童福祉施設費
事業番号		130	事業名		ふれあい児童館			
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		18歳未満の児童・生徒			総合計画における位置づけ		
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう		
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		・地域における「子どもの居場所」を確保するとともに、児童に健全な遊びを提供することを通じ、児童の発達に応じ基本的生活習慣の定着、社会性の獲得、情操の涵養、心身の健康増進等の育成を促進する。 ・保護者や諸機関と連携し、児童の健全育成を促進する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ		
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり		
						根拠法令・要綱等 児童福祉法・児童福祉施設の基準及び運営に関する基準(省令) 児童館条例・児童館規則		
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳				
				国庫支出金	県支出金	地方債	その他	一般財源
30,725		176				19,900	△ 20,680	956
補正理由・事業概要						今回補正額の経費内訳		
【補正理由】 ・人事異動等による人件費の執行見込みによる補正 ・中山ふれあいセンターと一本化による光熱水費の皆減						報酬		
						会計年度任用職員		329千円
						共済費		
						社会保険料		87千円
						需用費		
						光熱水費		△ 240千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)								
款-項-目-節-細節			説明名称			補正前の額	補正額	補助率等
75-10-20-1-1			公共施設整備基金繰入金			20,680	△ 20,680	100%
90-5-15-20-4			旧下田中児童館解体事業			0	19,900	充当率95%

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120		令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)											
(提案理由 及び 議案概要)							(単位:千円)								
款		15 民生費		項		10 児童福祉費		目		4 児童福祉施設費					
事業番号		131		事業名		あすなろ児童館									
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		18歳未満の児童・生徒					総合計画における位置づけ							
								01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう							
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		・地域における「子どもの居場所」を確保するとともに、児童に健全な遊びを提供することを通じ、児童の発達に応じ基本的生活習慣の定着、社会性の獲得、情操の涵養、心身の健康増進等の育成を促進する。 ・保護者や諸機関と連携し、児童の健全育成を促進する。					所信表明の「5本柱」における位置づけ							
								教育・子育て・生涯学習のまちづくり							
								根拠法令・要綱等							
							児童福祉法・児童福祉施設の基準及び運営に関する基準(省令) 児童館条例・児童館規則								
補正前		今回補正額		今回補正額の財源内訳											
				国庫支出金		県支出金		地方債		その他		一般財源			
8,681		41										41			
補正理由・事業概要								今回補正額の経費内訳							
【補正理由】 フルタイム会計年度任用職員の時間外勤務手当が不足するため。								職員手当等							
								時間外勤務手当				41千円			
(財源内訳の詳細 単位:千円)															
款-項-目-節-細節				説明名称				補正前の額		補正額		補助率等			

令和6年第9回定例会

議案説明資料

提出課：総合福祉課

議案番号		120	令和6年度大山町一般会計補正予算(第7号)			
(提案理由 及び 議案概要)					(単位:千円)	
款	15	民生費	項	10	児童福祉費	目 4 児童福祉施設費
事業番号		132	事業名		中高児童館	
事業 の 目 的	対象 (誰、何に対してか)		18歳未満の児童・生徒			総合計画における位置づけ
						01 大山町で暮らすことに誇りを持つ子どもを増やそう
	意図・成果 (対象をどのような状態にしたいのか)		・地域における「子どもの居場所」を確保するとともに、児童に健全な遊びを提供することを通じ、児童の発達に応じ基本的生活習慣の定着、社会性の獲得、情操の涵養、心身の健康増進等の育成を促進する。 ・保護者や諸機関と連携し、児童の健全育成を促進する。			所信表明の「5本柱」 における位置づけ
						教育・子育て・生涯学習のまちづくり
						根拠法令・要綱等 児童福祉法・児童福祉施設の基準及び運営に関する基準(省令) 児童館条例・児童館規則
補正前		今回補正額	今回補正額の財源内訳			
			国庫支出金	県支出金	地方債	その他 一般財源
8,002		1,537				1,537
補正理由・事業概要					今回補正額の経費内訳	
【補正理由】 ・人事異動等による人件費の執行見込みによる補正 消耗品費 玄関ポーチ部分が雨・雪の時に滑りやすく、来館者の安全対策としてゴム製シートを設置するため。 光熱水費 光熱水費の執行見込みによる増額 修繕料 遊戯室の破損が激しい壁について、合板の貼り付けにより修繕する。(東西南壁)					パートタイム会計年度任用職員報酬	360千円
					会計年度任用職員給料	403千円
					共済組合負担金	204千円
					互助会費	1千円
					社会保険料	15千円
					旅費・費用弁償	3千円
					消耗品費	10千円
					光熱水費	178千円
					修繕料	363千円
(財源内訳の詳細 単位:千円)						
款-項-目-節-細節			説明名称		補正前の額	補正額 補助率等